

■ 秋田商法会議所の創設者そうせつしゃ

菅 禮治

すが れいじ

出身地 湯沢市（旧雄勝町）

1841年（天保12年）～1912年（明治45年）

東京深川ふかがわで木材問屋「秋田屋」を営む父運吉うんきちを助ける。秋田に帰り、木材業・倉庫業を営み、米穀べいこくなど県産物資の移出に努めた。第四十八国立銀行、秋田銀行そうりつの創立に参加。文化人との交流も深かった。



年譜

- 1841年 湯沢市おがち（旧雄勝町）に生まれる。
- 1869年 明治政府の通商司。開港場で貿易事務を管理。
- 1871年 帰郷。能代のしろにて木材業を営む。
後に、土崎湊つちざきみなとで回漕業かいそうぎょうなどを営む。
- 1879年 第四十八国立銀行そうせつ創設、取締役兼支配人とりしまりやくけん。
- 1880年 秋田商法会議所（現・秋田商工会議所の前身）
創設、会頭そうせつ。
- 1889年 南秋物産委託商会いたくを設立。
- 1898年 東京に移住。
- 1912年 東京都で没ぼつ。72歳さい。